レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.
証券コード　6272

第62期株主通信

中　間

2023年4月1日～2023年9月30日

「HMライン」を国内外に発表

(1983年)

都市型工場向けの製パンラインとして開発された「HMライン」は、消費者の多様なニーズに応える少量多品種生産と、狭いスペースに適応できる小型化を同時に実現した。当時、パンをつくる機械といえば単品・大量生産の巨大プラントのイメージが一般的だったため、そのコンパクトさは人々に大きな衝撃を与えた。ベーカリー新時代の幕開けを告げた「HMライン」は、バージョンアップによる機能向上を図りながら、2023年現在も販売・稼働している。

存在理由のある
企業たらん

トップメッセージ
Top Message

**株主の皆様には、日頃より、
当社グループの事業活動・企業活動に格別の
ご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループ第62期中間株主通信を
お届けするにあたりご挨拶申し上げます。**

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日)におけるわが国経済は、行動制限の緩和・解除に向けた動きも見られ、緩やかに景気が回復しました。一方で、原油価格や原材料費の高騰、急激な円安の進行などにより、国内経済は依然として先行き不透明な状況が続いております。欧州では足踏み状態であるものの、米国経済は順調に回復しており、総じてみれば欧米は底堅さを維持しました。中国では、新型コロナウイルス感染症が収束し経済活動の正常化が進みましたが、世界的な半導体不況の影響や不動産市場の低迷等から生産・消費の回復テンポは緩やかな状況となりました。

日本、米国、欧州での食品加工機械製造販売事業は、コロナ禍により抑えられていた設備投資が再開され、人手不足を背景に自動化を進める設備投資需要の影響もあり売上が堅調に推移いたしました。しかし、中国では昨年度までの新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動が停滞したことが響き、厳しい状況でありました。

食品製造販売事業では、米国での活発な経済活動や原材料費が落ち着きを取り戻したことにより好調を維持しております。

このような状況の中、第62期第2四半期連結累計期間における売上高は18,177百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益は2,279百万円(同167.2%増)となりました。経常利益は2,362百万円(同138.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,880百万円(同129.0%増)となり、当期の中間配当につきましては、1株当たり20円といたしました(年間では40円を予定)。

新中期経営計画(2023年度から2027年度)がスタートしました。テーマは「改革と企業基盤の強化」です。目まぐるしく変化する市場環境の中、「成長基盤」「利益基盤」「経営基盤」の3つの基盤強化に取り組み、『働きに喜びを感じる社会・会社』に向けて社会課題の解決と企業成長を図るための足場固めといたします。

「存在理由のある企業たらん」創業者林虎彦が生前によく語っていた言葉です。レオンの存在理由は独創的な機械とソフト技術により食品にかかわる社会課題を解決することです。それがひいては大きなビジネスチャンスにつながります。今後も成長のための機械開発に邁進してまいります。

株主の皆様には、末永く当社グループをご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長　小林幹央

創業者 林虎彦逝去について

当社の創業者であり、名誉会長の林虎彦が、2023年9月13日(享年97歳)に逝去いたしました。生前のご厚誼に深謝し、謹んでご報告申し上げます。

林虎彦は、重労働から和菓子職人を解放するため、10年以上の歳月をかけ「包む」技術の機械化に取り組みました。そして1961年、世界初の自動包あん機の開発に成功し、1963年に当社を設立しました。現在では、127の国と地域で、当社の機械が活躍し、世界中の食文化の継承と発展に貢献しています。今後も、この林虎彦の想いを受け継ぎ、役員・社員が一丸となり邁進してまいります。

故人が生前に皆様より賜りましたご厚誼に対し、心より御礼申し上げます。

■ 略歴

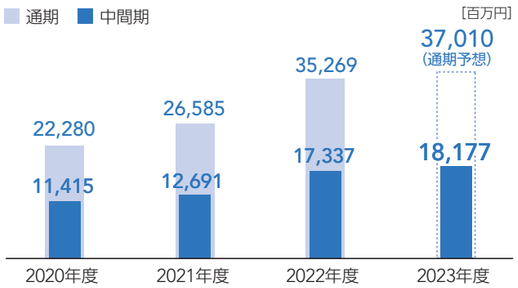
大正15(1926)年5月18日生

昭和38(1963)年 3月	レオン自動機㈱ 設立、代表取締役社長就任
昭和49(1974)年 11月	紫綬褒章受章
昭和56(1981)年 11月	藍綬褒章受章
平成17(2005)年 4月	旭日中綬章受章
同年 6月	当社代表取締役会長就任
平成18(2006)年 8月	当社取締役名誉会長就任
平成19(2007)年 6月	当社名誉会長就任

財務ハイライト

売上高

18,177百万円　前年同期比 4.8% UP

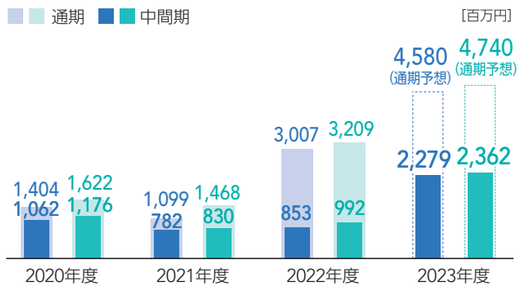


営業利益

2,279百万円　前年同期比 167.2% UP

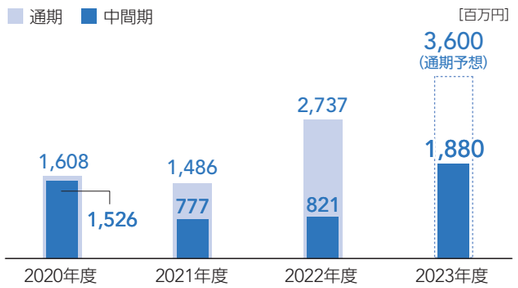
経常利益

2,362百万円　前年同期比 138.1% UP



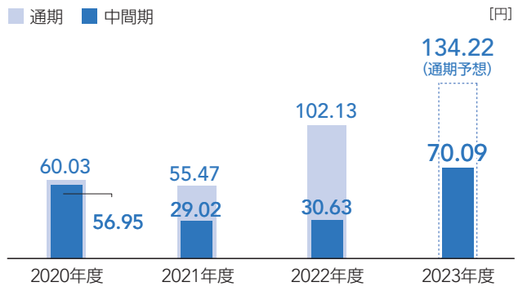
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

1,880百万円　前年同期比 129.0% UP



1株当たり四半期 (当期) 純利益

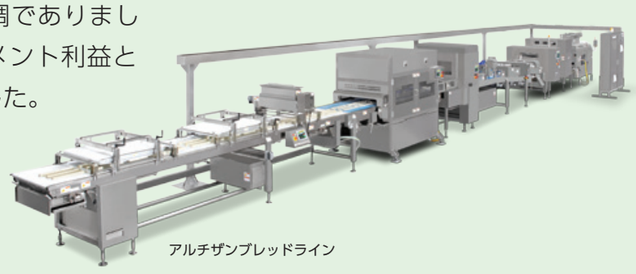
70.09円



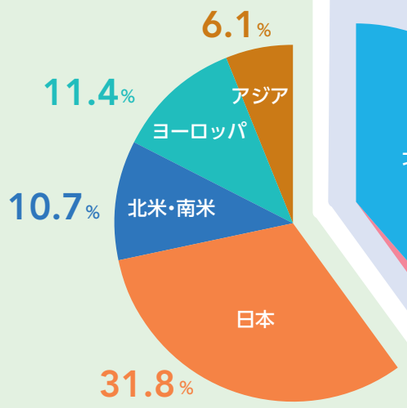
セグメント別売上高の推移

食品加工機械製造販売事業　10,901百万円　前年同期比 100.9%　構成比 60.0%

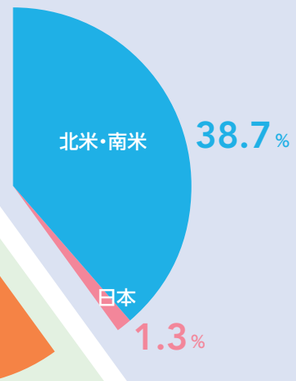
中国での販売が伸び悩みましたが、総じて国内外とも、人件費高騰に対応した省人・自動化の設備投資需要は堅調に推移しました。特に米国では、コロナ後に食品生産の自動化へのニーズが加速しており、製パンライン等の販売が好調でありました。売上・セグメント利益ともに増加しました。



アルチザンブレッドライン



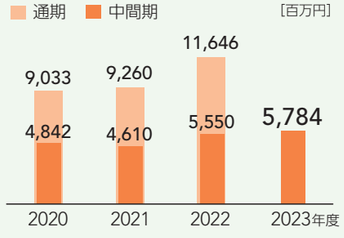
食品製造販売事業　7,275百万円　前年同期比 111.5%　構成比 40.0%



米国子会社であるオレンジベーカリーでは、パイ製品の売上が増加したことや、昨年度に行った販売価格の見直しにより、売上・セグメント利益ともに増加しました。一方、国内子会社の㈲ホシノ天然酵母パン種では、猛暑によるパン需要の減少や原材料等の高騰により、売上・セグメント利益ともに減少しました。

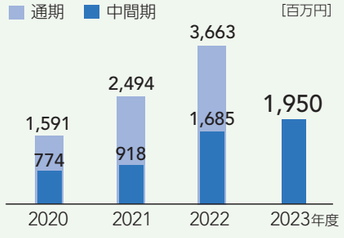
日本

売上高	5,784 百万円
セグメント利益	2,118 百万円



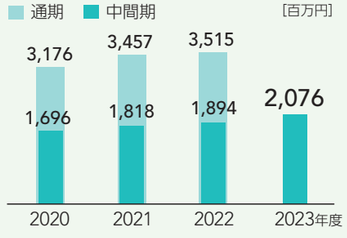
北米・南米

売上高	1,950 百万円
セグメント利益	165 百万円



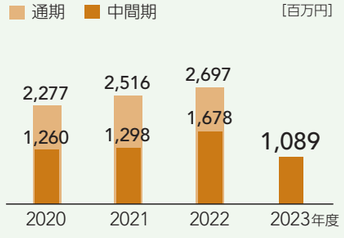
ヨーロッパ

売上高	2,076 百万円
セグメント利益	138 百万円



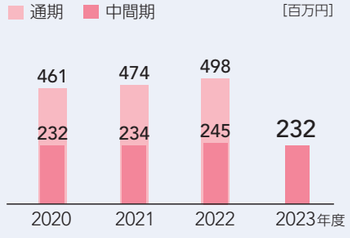
アジア

売上高	1,089 百万円
セグメント利益	282 百万円



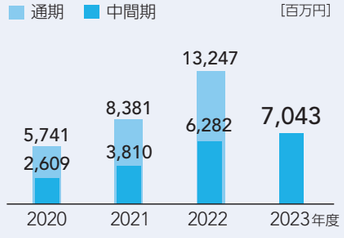
日本

売上高	232 百万円
セグメント利益	11 百万円



北米・南米

売上高	7,043 百万円
セグメント利益	774 百万円



TOPICS

国内外展示会に続々と出展！ 市場開拓にも拍車が

新型コロナウイルス感染症の影響により、当初は展示会出展をはじめとする様々な営業活動が制限されていましたが、現在ではコロナ禍も徐々に収束傾向が見られ、当社では国内・海外問わず数多くの展示会に出展しています。

これからも、お客様に当社の機械をより一層知っていただけるような営業活動を積極的に行い、当社独自の技術によって、世界中の食品業界に貢献いたします。

interpack 2023　5/4～10 ドイツ・デュッセルドルフ

interpackは、3年ごとに執り行われる世界最大規模の国際包装機械・資材・製菓機械の総合展示会です。新型コロナウイルス感染症の影響で2020年の開催が中止となったため、6年ぶりの開催となりましたが、そのブランクを埋めるかのように、61カ国から2,807社が出展、156カ国から、約14万3千人が来場する盛大なものとなりました。当社は、初出展機を含め6ラインを展示・実演し、いずれもお客様からご好評をいただきました。

V4-S.R.4ライン

レオンヨーロッパ　Michael Kretschmann（ミヒャエル クレッチマン）

今回初出展となった「V4-S.R.4ライン」は、全長約6mの省スペースながら、毎時4,800個を生産可能にした高性能な製パンラインです。会場では、ブリオッシュ生地のレーズン入り丸パンや、ハード生地のアルチザンロールを実演。生産速度だけでなく、多様な生地に対応できる汎用性、きれいな丸め、生地にダメージを与えずレーズンをつぶさない高品質な仕上がりが大いに評価されました。

Bakery China 2023　5/22～25 中国・上海

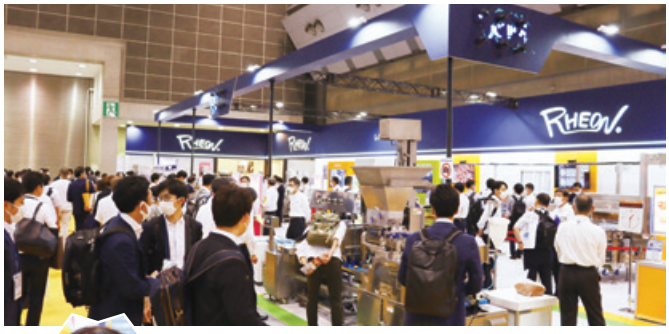
Bakery Chinaは、入場制限なしの形では4年ぶりの開催。世界109の国と地域から、のべ38万人以上が来場し、大いに賑わいました。当社は、初出展機を含めた8機種を展示・実演し、お客様からは、いずれの機種も高い評価をいただきました。

コンパクトFN

技術サービス部　下村 夏澄

はじめての中国出張は緊張の連続でしたが、無事任務を果たせて安心しております。会場では実演のほか代理店の皆さんへの技術指導も行いました。文化の違いに触れる度、心は感動の嵐。短期間で数多くの貴重な経験をさせていただきました。

FOOMA JAPAN 2023　6/6～9 東京



東京ビッグサイトにて開催されたFOOMA JAPAN 2023（国際食品工業展）の来場者数は、4日間を通して、のべ10万人以上、うち海外からの来場者数は3千人以上でした。新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから初の開催とあってか、海外からの来場者数は前年と比べ約8倍に増加し、非常に活気に溢れた展示会となりました。当社は、昨今のニーズである“省人化”に対応すべく、「HMペストリーライン」など、最新機種を多数出展、実演。新技術による品質向上、安全・衛生面の強化などの課題解決をご提案し、お客様からも多くの注目を集めました。

技術サービス部　平田 妃香莉

「HMペストリーライン」でのクロワッサンの成形実演、解説を行いました。直接お客様と会話する中で、様々な形態で生産を行っているお客様のそれぞれが抱える問題を正しく理解すること・その問題をきちんと解決しうる提案を行うことの難しさを実感しました。普段は本社で来客チームを担当していますが、今後は今まで以上にテスト背景をしっかり理解して取り組もうと思います。

会社情報/株式情報（2023年9月30日現在）

会社概要

商　号	レオン自動機株式会社 **RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.**
本　社	栃木県宇都宮市野沢町2番地3
設　立	1963（昭和38）年3月15日
資本金	7,351,750,000円
従業員	580名

（注）従業員には契約社員、嘱託社員、パートタイマー・準社員、国内外出向者、台湾支店の現地社員は含まれておりません。

役員

代表取締役社長	小林幹央
取締役常務執行役員	金子保
取締役常務執行役員	大貫和茂
取締役常務執行役員	細谷昌樹
取締役	平原興
取締役	赤塚孝江
常勤監査役	宮岡正
監査役	平林亮子
監査役	横山不二夫

（注）1. 取締役平原興および取締役赤塚孝江は、社外取締役であります。
2. 監査役平林亮子および監査役横山不二夫は、社外監査役であります。
3. 取締役平原興、取締役赤塚孝江および監査役平林亮子、監査役横山不二夫は、東京証券取引所の定める独立役員であります。

事業所

上河内工場	宇都宮市中里町715番地1（ISO9001認証取得）
東京営業所	江東区新砂1丁目6番35号 ＪＭＦビル東陽町02 1階
札幌出張所	札幌市白石区南郷通20丁目北1番37号
仙台出張所	仙台市泉区八乙女3丁目12番地の1
名古屋営業所	名古屋市名東区社台3丁目32番1号
大阪営業所	吹田市垂水町3丁目25番11号
岡山営業所	岡山市北区上中野2丁目12番18号
福岡営業所	福岡市博多区東那珂1丁目13番15号
台湾支店	台北市内湖區新湖一路118號5樓 台湾
上海駐在員事務所	中華人民共和国上海市長寧区虹橋路1438号 古北国際財富中心2期5階 503-30室

関連会社

- **レオンUSA**（アメリカ）
- **レオンヨーロッパ**（ドイツ）
- **株式会社レオンアルミ**（日本）
- **オレンジベーカリー**（アメリカ）
- **有限会社ホシノ天然酵母パン種**（日本）

「つつむ」「レオンパレード」がデジタル化

季刊誌「つつむ」に続き、広報誌「レオンパレード」もデジタルブック化しております。ぜひご覧ください。

つつむ
https://www.rheon.com/digital/tutumu/

レオンパレード
https://www.rheon.com/digital/rheonparade/

閲覧のみとし、SNS等への掲載はお控えください。

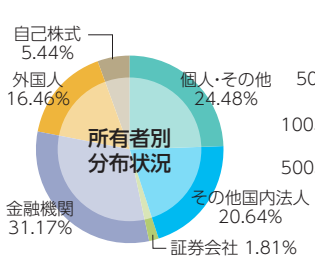
株式の状況

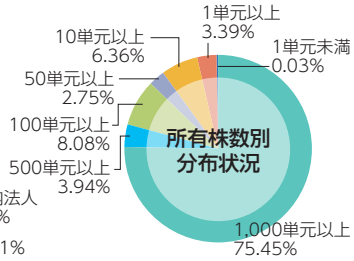
発行可能株式総数	42,800,000株
発行済株式総数	28,392,000株
株主数	6,333名

大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
公益財団法人林レオロジー記念財団	3,030	11.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,988	11.1
ラム商事有限会社	1,703	6.3
レオン自動機取引先持株会	1,511	5.6
株式会社足利銀行	1,260	4.7
JP MORGAN CHASE BANK 380684	1,003	3.7
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	968	3.6
レオン自動機従業員持株会	772	2.9
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST. BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM	701	2.6
株式会社栃木銀行	680	2.5

※ 自己株式1,543,289株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。





株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 ℡ 0120-232-711（通話料無料） **郵送先** 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う（ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。）

【お知らせ】
1. ご注意
(1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
(2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
(3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
2. 配当金計算書について
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。お受取になった配当金額がご確認いただけます。

レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.
〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町2番地3
TEL.028-665-1111
https://www.rheon.com/

UD FONT
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080
VEGETABLE OIL INK